

都市公園事業に関する評価結果の概要

部課名	都市づくり部 公園緑地課	事業名	都市公園事業	トピックス	公園の利用促進(維持管理)
総合評価	一部改善すべき	評価コメント	・昨今、まちづくりや市民生活において、都市公園のあり方が重要視されてきているため、市民のニーズや市民の利用を第一に考え、市民が主役の公園づくりを進めてほしい。 そのうえでは、地域のニーズを踏まえた公園のルール作りやその周知、指定管理者制度を活用した公園の維持管理の効率化や、町田ならではの公園の魅力向上に取り組んでほしい。		

改善プログラムに紐づく意見

【議論のポイント1】 ビジョンの市民との共有について	コーディネーターによる まとめ	もっと市民が利用したくなる公園にするために、公園の目指すべき姿を市民と共有する必要があるのではないか。また、公園は「子どもの意思」が密接に関係しているので、子どもに向けても、わかりやすくビジョンを伝える必要がある。
	評価人チーム意見	・公園に対する市民ニーズの中でも、主なユーザーである子どもの意見は重要である。 ・子どもでも公園がどういう場所かわかるように、公園のビジョンを明示すると良いと思う。 ・「市民による公園づくり」という公園のビジョンを市民と共有してもよいと考える。
【議論のポイント2】 都市公園の魅力向上について	コーディネーターによる まとめ	指定管理者制度を導入したからこそ、地域のニーズをくみ取り、町田市の公園ならではの魅力が引き出せたと言えるようにしてほしい。
	評価人チーム意見	・公園を管理する指定管理者が、市民ニーズをくみ取ることや、公園の特性に合わせたイベント開催、防犯対策などの魅力向上案を、指定管理者から自主的に提案してもらうことが重要である。 ・公園を利用できない人のニーズの吸い上げること必要だと思う。
【議論のポイント3】 公園ごとのメリハリをつけたルールの策定と周知について	コーディネーターによる まとめ	地域のニーズを把握しながら公園ごとのルールを決めていくのが理想である。また、ルールの周知では、公園内に、その場で必要な情報が得られる二次元コードや、国籍や年齢問わず理解できるピクトグラムを表示する等、工夫が必要である。
	評価人チーム意見	・公園の利用ルールについて、学校でアンケートを取るなど、主なユーザーである子どもの意見も反映されるような仕組みにできたらと思う。 ・その公園でボール遊びができるのかどうかという情報を、その場で誰もが得られるようにするために、多言語対応ができるQRコードの活用や、ピクトグラムの表示などが必要だと思う。

都市公園事業に関する改善プログラム【議論のポイント1 ビジョンの市民との共有について】

評価結果を踏まえた事業所管課の改善の方向性

「市民による公園づくり」※のビジョンや情報を、子どもを含む市民に向けてわかりやすく伝えます。
※「市民による公園づくり」とは、「町田市公園利用促進計画」で掲げるビジョンの一つであり、具体的には、公園が地域の人々に日常的に利用されていること、公園運営の主役が公園利用者になることなどを指すものです。

改善プログラム

No	取り組み内容	目標			実施結果		
		指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)	実績値 (時点)	実施内容 (2025年度)	実施内容 (2026年度)
1	【ホームページによる積極的な周知】 「市民による公園づくり」を進めるため、公園の利用の仕方や活用の方法、公園運営への市民参加についての情報を発信するとともに、ビジョンについても町田市ホームページでわかりやすく周知する。	掲載コンテンツの見直し	未実施 (2025年3月)	実施 (2026年3月)	実施 (2026年3月) 【改善済】	市ホームページの公益的活動ページを見直し、維持管理についてのコンテンツ追加や、LINEによる連絡ページの見直しをおこない、公園運営への市民参加についてよりわかりやすく整理した。	
2	【子どもに向けたPRの実施】 子どもにも公園づくりに参加してもらえよう、主に子どもに向けて「市民による公園づくり」に関するPR、意見を聞くなどの取組を行う。 (子ども向けイベントへの参加や、子ども向け施設での情報発信など)	新規取組数 (累計)	－ (2025年3月)	10件 (2027年3月)	5件 (2026年3月) 【改善進行中】	子ども向け施設での展示による公園PRの実施や、子ども向けイベントに参加してアンケートを実施した。 子ども向けイベントの実施場所等については以下のとおり。 ・図書館(児童コーナー) ・子どもセンターばあん ・子どもセンターつるっこ ・子どもセンターまあち ・Future park Lab アンケートを参考に、特色や公園別の紹介などホームページ更新の参考としている。	

都市公園事業に関する改善プログラム【議論のポイント2 都市公園の魅力向上について】

評価結果を踏まえた事業所管課の改善の方向性

指定管理者に対し、地域ニーズにあわせた自主事業の実施を促し、公園の魅力向上を図ります。

改善プログラム							
No	取り組み内容	目標			実施結果		
		指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)	実績値 (時点)	実施内容 (2025年度)	実施内容 (2026年度)
1	【ニーズに合った事業実施の促進】 指定管理者が毎年度実施する利用者アンケート結果で把握したニーズを、どのように自主事業へ反映させているか報告を求め、ニーズに合った自主事業の実施を促す。	自主事業 件数 (年間)	154件 (2025 年3月)	168件 (2026 年3月)	160件 (2026 年3月) 【改善進行中】	各指定管理者からの報告を受け、ニーズをとらえた自主事業の実施を促した。目標値には達しなかったが、今後も事業が充実するよう連携して進める。	
2	【キッチンカー等による公園の魅力向上】 公園の魅力向上のため実施しているキッチンカー出店の取組を拡大し、地域のニーズを反映して移動販売車等も導入できるように検討する。	導入公園 数 (年間)	11公園 (2025 年3月)	16公園 (2026 年3月)	19公園 (2026 年3月) 【改善済】	キッチンカーだけではなく、日向台三角公園や相原境公園などでは、地域のニーズを取り入れ、新たに移動販売車を導入することができた。	

都市公園事業に関する改善プログラム【議論のポイント3 公園ごとのメリハリをつけたルール策定と周知について】

評価結果を踏まえた事業所管課の改善の方向性

公園利用ルールのわかりやすさの向上や、公園内で得られる情報の充実のための工夫を行います。

改善プログラム							
No	取り組み内容	目標			実施結果		
		指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)	実績値 (時点)	実施内容 (2025年度)	実施内容 (2026年度)
1	【公園利用に関する情報の発信】 まちだ子育てサイトを活用し、特色や利用方法別の公園紹介や、公園の利用ルールなどの周知を行う。	新規掲載コンテンツ数 (累計)	— (2025年3月)	5件 (2027年3月)	2件 (2026年3月) 【改善進行中】	現在の内容を精査し、各公園の基本情報やイベント情報の掲載方法など、サイトの見直しを行った。 特色や公園別の紹介などは、子どもの意見を参考に、取り上げる内容の検討を進めている。	
2	【公園内掲示の充実】 公園内に掲示している利用ルール等の表示の更新や、詳細な情報にアクセスできる二次元バーコードの設置を行う。	新規実施公園数 (累計)	— (2025年3月)	531公園 (2027年3月)	10公園 (2026年3月) 【改善進行中】	市ホームページへアクセスできる二次元バーコードの設置を市直営の公園で行い、必要情報などの精査を進めている。	